

J Aみっかび (静岡県浜松市)

実証面積：16ha

実証課題名 中山間地におけるみかん経営の収益向上及び省カスマート生産技術体系の実証

構成員 静岡県農業戦略課、三ヶ日町農業協同組合、(株)ソミックMH、(株)浜松パルス、静岡県農林技術研究所、静岡県果樹研究センター、静岡県西部農林事務所、(株)日本農業サポート研究所、浜松市、生産者3戸



背景・課題

- 年明けの市場シェアが40%を越え、他県に比べ単価は上昇傾向、3～4月のみかんは、希少性から更に高単価で取引されているが、供給量が不足している。
- 温暖化による乾燥、雨による土壌流亡等土壌環境の悪化、春期の高温、秋期の多雨により、浮皮、腐敗果及び低糖低酸の果実の発生等がみられ、生産が不安定になってきている。また、人手が必要な収穫作業は季節雇用のため労働力の確保が困難で、規模拡大を防げる最大の要因の一つとなっている。



本実証プロジェクトにける想い

需要に応じたみかん生産を目指し、温暖化に対応したみかん栽培とロボット、AIを駆使した労働時間の削減と規模の拡大を目指します！

目標

- 環境計測システム、青色LED照射、AI選果機等により収益の約20%増加
- 各種ロボットやAI選果機の活用により作業時間の約15%削減

実証する技術体系の概要

要素技術 ①環境計測システム、②運搬補助ロボット、③遠隔制御除草機、④アシストスーツ、⑤青色LED冷風貯蔵庫、⑥AI選果機、等

時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「見られる！」ポイント	①		②		③ ④						⑤	⑥



問い合わせ先

▶ **実証代表** 静岡県経済産業部農業戦略課
e-mail:nougyousen@shizuoka.lg.jp 電話番号：054-221-3290

▶ **視察等の受入について** 同上